



くらし便利 なる



皆様お元気ですか。先日、上小阿仁方面に洪水警報が出ていました。ゲリラ的豪雨はこわいですね。秋田は、幸いまだ、雨量は少ないようですが、さすがに気温も高くなって、蒸し暑くなってきました。今回は、そんな季節を少しでも快適に過ごすポイントのご案内です。



タタミのカビ・ダニ対策

イ草のタタミは、調湿効果がありますが、梅雨時の湿度になると、まかないきれないときができます。時として、カビがはえます。新しい畳ほど湿気をためることができるので、はえやすくなります。昨日までなかったのに、突然ファサツとはえそうこともあります。気づきにくいので、要注意！

対策ポイントは、掃除と換気。

少しの晴れ間を見つけたら窓を開けて風を通しましょう。

窓を開けられない雨の日は、扇風機・エアコンを使って風をおこし、あわせて除湿を計りましょう。

湿度は75%以下に。掃除の時は、水拭きを避けます。

掃除機は、飛散しないように本体を持ってかけるといいでしょう。和室を開放的にしましょう。

一時しのぎで荷物をおかない。タンスや家具の裏に風の通る隙間を作る。などが大事です。



洗濯物の乾燥

乾燥機の普及で、ずいぶんと楽になりました。が、乾燥機から出る湿気も要注意。リビングや部屋に干すと湿気が広がってしまいます。

洗面所や、浴室などで、換気扇・扇風機を利用し早めに乾燥させること。

扇風機で行うときは、風を送る側の反対に、出口として窓を少し開けてください。

狭い場所のほうが効果が出やすいです。

洗濯機のふたも湿気がこもらないように空けておきましょう。



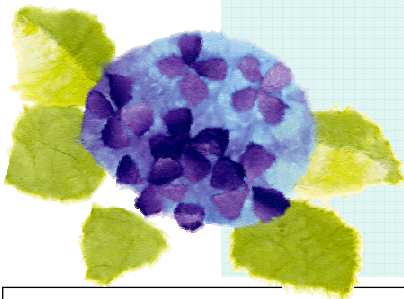
浴室のカビ防止

カビの発生要素は、温度・湿度・栄養(皮脂などの汚れ)。一つでもしっかりと除けると発生しない理屈ですが…

湿度は換気で。栄養分は掃除をして除きます。分かっちゃいるけどなかなか大変。では、温度を下げて見てはどうだろう。

入浴後最後に真水シャワーを壁、床、天井にかけ温度を下げて出ます。

気温がたかい日はやがて戻りますが、三要素退治の合わせ技で、効果的です。



窓からの日射にご用心

夏の外気温が屋内に影響する割合は、窓:それ以外の部分 = 7:3になります。壁が高断熱でも7割は窓からの進入、内部にこもってしまうと抜けにくいのが難点ですので、日射の遮蔽が大事になります。軒の出・下がり壁の有無・方位・時間などで陽の入り方が変わりますので、ご自宅のどこの窓に必要な確認しましょう。お住まいを上手に使用して、爽やかにすごしてください。

早起きの方は、早朝窓を開けて室内の空気を入れ換え、それから遮蔽すると、涼しさが長持ちします。

陽の入りすぎる窓は、レースだけでなく、カーテンも引きましょう。

外部に遮蔽すると、内部にするよりさらに効果的。植物のカーテン・よしず・すだれ・オーニングなど、おすすめです。

古き良き「打ち水」など、ご近所で時間をあわせてできるといいですね。

雨水利用のタンクなども設置して、エコに寄与できて気持ちもすずやか～

建物周囲のチェック！！室内の温度を上げる要因に、地面・コンクリート・ウッドデッキ・バルコニー床からの反射もあります。芝生や植物などで照り返しを押さえたいですね(当然水やりも効果有り)。

いろんなことが難しい方におすすめ

硝子だけ(アルミサッシは、サッシ毎)の交換ができます。遮熱タイプへの硝子交換がおすすめ。

これも効果大ですね。いまならエコポイントまだ、残ってるはずですよ～。

